第 31 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会
演題募集のお知らせ

謹啓　時下益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、下記の通りに第 31 回の学術集会を開催致したく演題を募集いたします。奮ってご応募下さいますようお願い申し上げます。日本臓器移植ネットワークを通じて行った腎移植ならびに示唆に富む生体腎移植についても関連施設からの発表をお願いいたします。

なお、研究会参加者および発表者には日本透析医学会、日本泌尿器科学会、日本腎臓学会、日本腎不全看護学会からそれぞれ所定の単位が与えられますが、単位証明に必要な参加証をご希望の方には会費（千円）を納入していただきます。また、日本透析医学会の業績として認められる発表は血液浄化療法に関連したもののみです。

１．　日　　時：　　令和 5 年 10 月 28 日　（土）13:00～（予定）

２．　会　　場：　　金沢市アートホール　金沢駅前 ポルテ金沢 6F（ホテル日航隣）
TEL 076-224-1660

３．　演題締切：　　**令和 5 年 9 月 15 日（金）**

演者（発表者に〇）、所属施設名ならびに 150 字前後にて抄録の提出をお願い致します。

４．　演題宛先：　　〒920-0293　河北郡内灘町大学１－１（金沢医科大学腎臓内科学内）
北陸腎疾患・血液浄化療法研究会事務局
TEL(076)286-2211(内線 33403)・FAX(076)286-2786(腎内専用)
E-mail:**nephrol@kanazawa-med.ac.jp**（FAX・E-mail 可）

５．　特別講演：　　演題　「拡大する腎臓病学」
講師　京都大学大学院医学研究科腎臓内科学教授　柳田素子　先生

６．　透析液水質確保に関する研修について：

原則５年毎の研修更新ですが、日本透析医学会透析専門医資格取得者は、専門医制度委員会のセルフトレーニング問題に合格することにより更新とされます（日本透析医学会会告)。

７．　新型コロナ感染症の状況による研究会の対応について：

今後の COVID-19 の状況により、研究会へのご参加・ご発表を Web で実施あるいはプログラム誌上発表（日本透析医学会誌でも紹介）とさせていただく場合がありますことをご承知おきください。

・北陸腎疾患・血液浄化療法研究会ホームページ（H24.4 に開設）にもご案内をしております。
（http://www.kanazawa-med.ac.jp/~hoku-jin/index.html）

令和 5 年 8 月吉日

第 31 回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会
世話人　金沢医科大学
古市　賢吾